

青がし

令和6年1月31日(水)
創立71年 No. 9



烏山北小学校の教育目標
◎すんで学びよく考える子ども
○豊かな心をもち仲良く助け合う子ども
○すんで健康な体をつくる子ども
<目指す児童像>

「かしこい子」「らしさを大事にする子」
「きりつ正しい子」「たくましい子」



烏山学舎 世田谷区立烏山北小学校 校長 河野 芳浩
〒157-0061 北烏山6-3-1 TEL3300-5764 FAX3300-5785

上のQRコードより学校HPにアクセスできます。http://school.setagaya.ed.jp/kata/

未来を切り拓く おはよう ありがとう ごめんなさい♪

校長 河野 芳浩

梅の開花のたよりが聞かれる頃になりました。今年は例年より早く咲き始めているそうです。春を呼ぶ季節の花、木偏（きへん）に春と書く「椿（つばき）」も満開の頃を迎えようとしています。

3学期最初の行事として、あいさつキャンペーンを行いました。烏山学舎関連行事であり、烏山中学校とも連携をした取組です。3年生から6年生の代表児童が、学校の門に立ち、元気に挨拶をして児童を迎えます。6年生は烏山中学校へ出向き、中学生と一緒に挨拶をしました。1週間の取組でしたが、この経験を生活にも生かし、「おはよう」だけでなく、生活の様々な場面で挨拶を交わすこと、挨拶をきっかけに対話などの関わりに豊かに繋がることを期待しています。

先日行われた学校公開では、子どもたちの学習の様子や生活の様子の一端を見ていただきました。多くの保護者の皆様にご参観いただき感謝いたします。ありがとうございました。

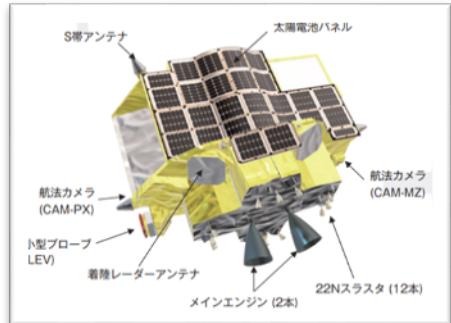
また、1月はマラソン月間として、体力作りに励みました。校庭を走るごとに、マラソンカードを塗り進め、日本一周、世界一周、宇宙へと走り進めてきました。楽しみながら友達同士で競い合い、励まし合ってマラソンにチャレンジすることができました。走る楽しさを感じながら、風邪や病気を寄せ付けない丈夫な体作りにもなりました。インフルエンザなど流行の時期でもあります。寒い日がまだ続きますが、手洗い、うがい、体調に合わせてマスク利用等基本的な感染予防対策も行いながら、元気に過ごしてほしいと思います。

マラソンカードで宇宙旅行を楽しんでいる頃、日本の月探査機SLIMが初めて月面着陸に成功したとのニュースがありました。世界でも5ヶ国目の快挙なのだとそうです。さらに特記すべきは、ただ月面に着陸するのではなく、ピンポイントで降りたいところに降りる難しいチャレンジに挑んだことです。同時に様々な不具合も確認されており、宇宙航空研究開発機構JAXAの担当者は「ギリギリ合格の60点」と厳しく評価されました。次につながる改善結果を40点獲得できたと、前向きに捉えているようです。

新しく困難なチャレンジは、予測不能な未来へのチャレンジと重なります。ある脳科学者は「困難をしなやかに乗り越え、落胆し過ぎず回復していく力を子どものうちから身につけていくために必要なことは、自分から挨拶できること」だと言っていました。挨拶から生まれる対話が大きな力を發揮するそうです。

今日の何気ない挨拶や対話が困難を乗り越える力を生み、未来での活躍に繋がっていくのだと考えると、毎日の挨拶が楽しくできそうです。ご家庭や地域でもたくさんの挨拶が交わされると嬉しく思います。

今月も学校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



月探査機SLIM JAXA HPより引用

2月生まれのお友達へ お誕生日おめでとうございます。暦では大寒も過ぎ、寒さの中にも小さな春を感じられる喜びに満ちた季節となりました。みなさんのがんこうがさえられて、新しく年を重ねたよろこびを大切に、友達や家族みんなとよく、楽しい毎日をすごしてくださいね。みんなの夢をおうえんしています。新しいチャレンジを楽しんでいきましょう。